

名前	
----	--

1 次の計算をなさい。

(1) 13.9×7

(2) $\frac{1}{4} + \frac{2}{5}$

(3) $1.2 \div 0.5$

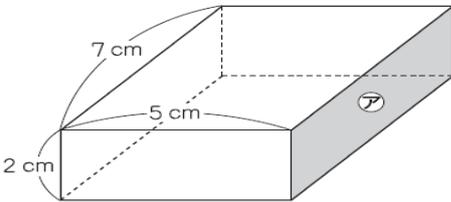
(1)	
(2)	
(3)	

2 2Lのジュースを3等分すると、1つ分の量は何Lですか。
 答えを分数で書きましょう。

L

3 右の図のような直方体があります。

(1) 黒くぬってあるアの面は、どのような長方形
 ですか。下の1から3のまでの中から1つ選んで、
 その番号を書きましょう。



- 1 たてが2 cm, 横が5 cm の長方形
- 2 たてが2 cm, 横が7 cm の長方形
- 3 たてが7 cm, 横が5 cm の長方形

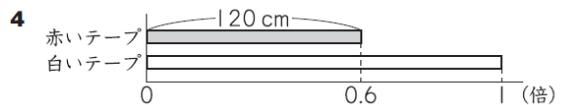
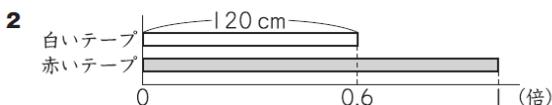
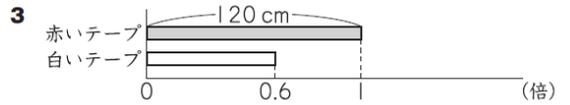
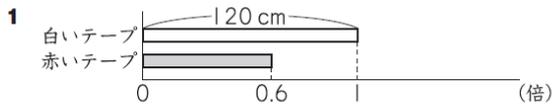
(2) この直方体の体積を求める式と答えを書きましょう。

(1)	
(2)	式
	答え cm³

4 赤いテープと白いテープの長さについて、次のことがわかっています。

赤いテープの長さは120cm です。
 赤いテープの長さは、白いテープの長さの0.6倍です。

(1) 赤いテープと白いテープの長さの関係を正しく表している図はどれですか。
 次の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。



(2) 白いテープの長さを求める式を書きましょう。
 ただし、計算の答えを書く必要はありません。

(1)	
(2)	式

考え方の見返しや復習に使いましょう。

1 次の計算をしなさい。

(1) $13.9 \times 7 = 97.3$

小数点をつけわすれないようにしましょう。

(2) $\frac{1}{4} + \frac{2}{5} = \frac{5}{20} + \frac{8}{20} = \frac{13}{20}$

分母を4と5の最小公倍数の20でそろえて通分します。

(3) $1.2 \div 0.5 = 12 \div 5 = 2.4$

$$\begin{array}{r} 13.9 \\ \times 7 \\ \hline 97.3 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 2.4 \\ 0.5 \overline{) 1.20} \\ \underline{10} \\ 20 \\ \underline{20} \\ 0 \end{array}$$

(1)	97.3
(2)	$\frac{13}{20}$
(3)	2.4

2 2Lのジュースを3等分すると、1つ分の量は何Lですか。
答えを分数で書きましょう。

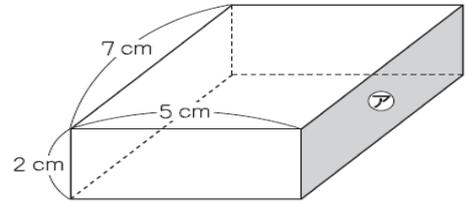


1Lを3等分すると $\frac{1}{3}$ Lです。2Lはその2つ分だから、 $\frac{2}{3}$ Lの2つ分となるので、 $\frac{2}{3}$ Lになりますね。

$\frac{2}{3}$	L
---------------	---

3 右の図のような直方体があります。

(1) 黒くぬってあるアの面は、どのような長方形ですか。下の1から3のまでのの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。



- 1 たてが2 cm, 横が5 cm の長方形
- 2 たてが2 cm, 横が7 cm の長方形
- 3 たてが7 cm, 横が5 cm の長方形

アの面とむかいあった左側の面に注目してみるといいですね。

(2) この直方体の体積を求める式と答えを書きましょう。

たて7cm, 横5cm, 高さ2cmの長方形だから、

$$7 \times 5 \times 2 = 70 \text{ cm}^3$$

直方体の体積は、(たて)×(横)×(高さ)で求められます。

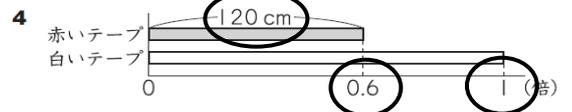
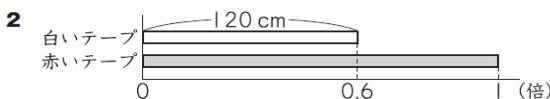
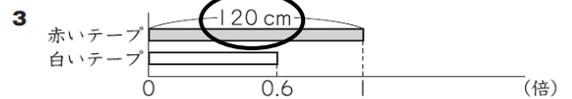
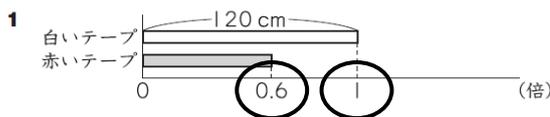
(1)	2
(2)	式 (例) $7 \times 5 \times 2$
	答え 70 cm ³

4 赤いテープと白いテープの長さについて、次のことがわかっています。

赤いテープの長さは120cm です。
赤いテープの長さは、白いテープの長さの0.6倍です。

赤いテープが120cmになっていて、白いテープが1倍で赤いテープが0.6倍になっているものを選びます。

(1) 赤いテープと白いテープの長さの関係を正しく表している図はどれですか。
次の1から4までのの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。



(2) 白いテープの長さを求める式を書きましょう。
ただし、計算の答えを書く必要はありません。

白いテープを□cmとすると、 $\square \times 0.6 = 120$ となるので、□を求める式は、 $120 \div 0.6$ となります。

(1)	4
(2)	式 $120 \div 0.6$

(参考) 過去の調査における正答率

問題番号	学年	正 答	調査の名称 (実施学年)	正答率 (%)	
1	(1)	小 4	97.3	平成 23 年度全国学力・学習状況調査(6年)	82.8
	(2)	小 5	13/20	平成 23 年度全国学力・学習状況調査(6年)	78.2
	(3)	小 5	2.4		—
2		小 5	2/3	平成 22 年度全国学力・学習状況調査(6年)	40.6
3	(1)	小 5	2	平成 23 年度全国学力・学習状況調査(6年)	86.9
	(2)	小 5	7×5×2 など 70		82.9
4	(1)	小 5	4	平成 24 年度全国学力・学習状況調査(6年)	34.3
	(2)	小 5	120÷0.6		41.3

(参考) 解答類型及び過去の調査における反応率

- ◎ … 解答として求める条件をすべて満たしている正答
- … 設問の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答

問題番号	解 答 類 型	反応率	自校の反応率	正答	
1	(1)	・ 97.3 と解答しているもの	82.8		◎
		・ 973 と解答しているもの	4.9		
		・ 973 以外の位取りの誤りがあるもの	1.5		
		・ 上記以外の解答	10.4		
		・ 無解答	0.5		
	(2)	・ 13/20 と解答しているもの(大きさの等しい分数を含む)	78.2		◎
		・ 1/3 または 3/9 と解答しているもの	5.8		
		・ 上記以外の解答	14.3		
		・ 無解答	1.7		
(3)	・ 2.4 と解答しているもの	—		◎	
	・ 上記以外の解答	—			
	・ 無解答	—			
2		・ 2/3 と解答しているもの(大きさの等しい分数を含む)	40.6		◎
		・ 3/2 と解答しているもの(大きさの等しい分数を含む)	14.7		
		・ 1/3 と解答しているもの(大きさの等しい分数を含む)	19.7		
		・ 上記以外の解答	19.9		
		・ 無解答	5.3		
3	(1)	・ 2 と解答しているもの	86.9		◎
		・ 上記以外の解答	12.5		
		・ 無解答	0.7		
	(2)	・ 7×5×2 と解答 70 と解答しているもの	82.7		◎
		・ たて×横×高さ と解答 70 と解答しているもの	0.1		○
		・ 上記以外の解答	14.9		
		・ 無解答	2.3		
4	(1)	・ 1 と解答しているもの	5.7		
		・ 2 と解答しているもの	7.5		
		・ 3 と解答しているもの	50.9		
		・ 4 と解答しているもの	34.3		◎
		・ 上記以外の解答	0.3		
		・ 無解答	1.2		
		(2)	・ 120÷0.6 と解答しているもの	41.3	
	・ 120×0.6 と解答しているもの		48.6		
	・ 上記以外の解答		6.7		
		・ 無解答	3.4		